

令和7年度 岡山市くらしやすい福祉のまちづくり関連事業

魅力ある教育環境の充実

第20条 市は、関係機関、団体などと連携して、国際化、情報化などに対応した教育を推進するとともに、郷土に愛着と誇りがもてる教育や福祉教育など、魅力と特色のある教育の推進に取り組みます。

番号	事業名	事業概要	R7年度事業実績	R8年度事業目標	担当課
1	市民の童話賞	岡山市在住・通勤・通学の方から創作童話を募集し、優秀作品を『おかやましみのどうわ』にまとめて刊行する。	一般の部31作品・小中学校の部217作品の応募から、一般の部6作品・小中学校の部7作品を『おかやましみのどうわ2026』にまとめた。	情報発信により事業への参加を促進し、文学に親しむ機会を提供する。	文化振興課
2	坪田譲治文学賞	坪田譲治の優れた業績を称え、市民文化の向上に資することを目的として制定した文学賞。 1年間に刊行された文学作品の中から、大人も子どもも共有できる世界を描いた優れた作品を選ぶ。	『ユニコーンレターストーリー』（北澤 平祐）を坪田譲治文学賞に決定。市内図書館・小中学校に作品を寄贈した。	坪田譲治作品の魅力を市民に広めると共に、坪田譲治文学賞にふさわしい作品に賞を贈り、全国に坪田譲治のふるさと岡山を発信する。 また、賞に合わせてイベントを開催し、市民が文学・読書に親しむ機会を提供する。	文化振興課
3	おかやま文化芸術振興事業	岡山市文化芸術推進計画で示す将来像である「歴史と文化が薫り、誇りと一体感の持てるまち」の実現につなげるための包括的かつ総合的な文化振興事業を実施する。	数々の一流アーティストが手掛けた“アングラ演劇”の傑作ポスターの展示や、千日前の土地柄にちなんだサーカスに関する展示・講座・ワークショップを開催したり、オリент美術館と連携し吉備楽を含む雅楽やベリーダンスに関するイベントを開催した。また、岡山駅エキチカひろばショーケースの貸出による発表の機会の提供も行った。	関係機関と協議のうえ、事業内容を検討し、より効果的に事業を実施する。	文化振興課
4	岡山シティミュージアム文化・教育普及事業	岡山の歴史と今を、記録・保存・展示・発信し、市民の営みやまちの誇りを次世代に伝える教育の拠点施設として、教育関係機関と連携し、学校の団体見学等を通じて文化・教育の普及事業を行う。 またインターネットによる情報発信のほか、体験講座や映像上映会等、当館学芸員による解説を定期的に開催し、文化や歴史にふれあい、博物館をより身近に感じてもらふ活動を行う。	○展覧会開催 7回 ○学校見学数 42校 1,134人 ○岡山シティミュージアムウェブサイトトップページ訪問者数 186,084 件 ○X(Twitter)アカウントフォロワー数 2,767 件(2026年3月) ○Facebookページフォロワー数 97 件(2026年3月) ○ミュージアム講座 21 回	他の文化施設や学校教育等と連携して、展覧会やミュージアム講座の開催等の活動を行う。 また、積極的な情報発信により事業への参加を促し、岡山の歴史・文化にふれることで、博物館をより身近に感じられるよう図る。 ○展覧会開催 8回 ○学校見学数 30校 ○岡山シティミュージアムウェブサイトトップページ訪問者数 15万件 ○X(Twitter)アカウントフォロワー数 2,900件 ○Facebookページフォロワー数 120件 ○ミュージアム講座 6回	岡山シティミュージアム
5	岡山ESDプロジェクト推進事業	岡山ESD推進協議会(事務局:岡山市市民協働局市民協働部SDGs・ESD推進課)が策定した「岡山ESDプロジェクト基本構想」を基に様々な組織等が連携してESDを推進する。	ESDの活動支援、啓発イベント開催、コーディネーター養成等の人材育成や優良事例の顕彰などに取り組み、ESD活動の拡大を図った。 ・ESDプロジェクト参加団体数409団体	前年度までのプロジェクトを継続して推進するとともに、事業の拡大等に取り組み、ESD活動の更なる促進と質の向上を目指す。 ・ESDプロジェクト参加団体数 415団体	SDGs・ESD推進課

魅力ある教育環境の充実

第20条 市は、関係機関、団体などと連携して、国際化、情報化などに対応した教育を推進するとともに、郷土に愛着と誇りがもてる教育や福祉教育など、魅力と特色のある教育の推進に取り組みます。

番号	事業名	事業概要	R7年度事業実績	R8年度事業目標	担当課
6	友好交流サロン運営	様々な地域国際化事業を行うとともに、外国人向け生活情報紙「あくら」を多言語で提供するなど、日本人市民と外国人市民が交流する場や機会を提供する。	・友好交流サロン来訪者数：9,923人 ・外国語会話教室(英語、中国語、韓国語、スペイン語、ベトナム語)、日本語教室の開催 ・外国人向け生活情報紙「あくら」(日本語、英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語)の発行(4回) ・異文化体験交流会(4回)、日本文化体験交流会(2回)	外国語会話教室の開催、外国人への日本語教室の開催や、生活情報の提供、「くらしの教室」、異文化・日本文化交流会等を行い、日本人市民と外国人市民の交流を推進する。	国際課
7	人権のまちづくり塾	身近な人権の課題をテーマにした連続講座。講義、現地研修等。地域・職場等で人権啓発を担える人材を育成。	受講者数263人 ※一部「暮らしと人権を考えるつどい」との連携あり。	カリキュラムの工夫、市民団体などとの協働により参加者の増加をめざす。	人権推進課
8	憲法週間行事	日本国憲法の重要な理念の一つである「基本的人権の尊重」について、その意義を考えてもらうイベント(憲法週間「市民のつどい」)	5/7 岡山コンパニオンセンター 参加者数300人	憲法週間「市民のつどい」 参加者330人 ※5/11 岡山コンパニオンセンターにて実施済み	人権推進課
9	人権週間行事	人権週間に人権の大切さを学び、考えるイベントなどを実施。(①人権フェスティバル②啓発カレンダー配布)	①12/7 人権フェスティバル 参加者6,000 ②2,000枚	①12/6 人権フェスティバル 参加者8,000 ②2,000枚	人権推進課
10	暮らしと人権を考えるつどい	中学校区を対象にした地域密着型の人権啓発事業を実施。(講演、映画上映等)	参加者数 計136人 ※一部「人権のまちづくり塾」と連携あり	地域住民主導による事業運営を推進し、参加者の増加を図る。	人権推進課
11	各種主催講座の開催	福祉交流プラザにおいて、利用者ニーズに対応した主催講座を実施し、教養・文化活動と生涯学習を推進する。	実施回数:986回 利用者数:12,843人	地域住民のニーズの的確な把握に努め、教養・文化活動と生涯学習を推進する主催講座を通じて地域住民の交流を図る。	人権推進課
12	岡山市ジュニアオーケストラ運営事業	音楽を通じて情操豊かな青少年の育成と市民文化の向上を図るため、定期演奏会のほか、岡山市の代表としての岡山市内外の文化交流・国際親善活動を行う。	第61回定期演奏会(岡山芸術創造劇場 ハレノワ) 第27回スプリングコンサート(岡山芸術創造劇場 ハレノワ)	定期演奏会等により地域住民との交流を深め、また、異年齢の集団による演奏活動を通じて、団員同士教えあい、学びあう、協調性、社会性など豊かな心の育成を図る。 歴史ある岡山市ジュニアオーケストラの一員として団員が誇りを持って活動できるよう支援を行うとともに、多くの市民に愛され、支えられる青少年オーケストラを目指す。	地域子育て支援課

魅力ある教育環境の充実

第20条 市は、関係機関、団体などと連携して、国際化、情報化などに対応した教育を推進するとともに、郷土に愛着と誇りがもてる教育や福祉教育など、魅力と特色のある教育の推進に取り組みます。

番号	事業名	事業概要	R7年度事業実績	R8年度事業目標	担当課
13	放課後子ども教室推進事業	地域住民の参画により放課後や学校休業日における安全で安心な学びの場所と、体験活動や交流活動の機会を提供する。	放課後子ども教室推進事業の実施 実施箇所数17箇所(小学校・学園16箇所、公民館1箇所)	放課後子ども教室の実施により、地域住民と子どもたちの絆作り、心豊かな岡山っ子の育成に必要な体験学習の機会を提供する。	地域子育て支援課
14	スポーツ・文化・生涯学習サイト「LIFEおかやま」	スポーツ・文化・生涯学習に関するイベント・講座情報、市内のスポーツ施設・文化施設・社会教育施設、文化財などの情報を発信するウェブサイト	岡山のスポーツ・文化・生涯学習に関する情報を市民が簡単・便利に入手できるようにするとともに、スポーツ・文化・生涯学習活動への市民参画のきっかけづくりを行った。	岡山のスポーツ・文化・生涯学習に関する情報を市民が簡単・便利に入手できるようにする。情報提供を通じて、スポーツ・文化・生涯学習活動への市民参画のきっかけづくりや場づくりを行う。	生涯学習課
15	オリエント美術館教育普及事業	オリエント美術館を、幅広い人々に親しんでもらえる事業を行う。インターネットによる情報発信のほか、当館学芸員やスタッフと来館者が直接触れ合えるイベントを定期的に開催し、美術館を身近に感じてもらう。 ○インターネットでの情報発信 ○ギャラリートーク(学芸員による展示解説) ○オリエン太のアトリエ等(体験型ワークショップコーナー)	○岡山駅、市庁舎等のデジタルサイネージへの広告掲出 ○X(旧Twitter)アカウントフォロワー3,405件 ○Instagramフォロワー1,221件 ○ギャラリートーク 18回 ○オリエン太のアトリエ等 39回 ○学校・公民館等への出前授業(講座)36回	デジタルサイネージ等を利用した広報に加え、SNSを活用した広報活動にも注力することで、美術館の情報を市民が簡単に入手できるようにする。 学校や公民館にPRポスターを掲出し、より市民への認知を広げる。 また、館内でのギャラリートークや美術館講座、ワークショップを定期的に行うことで、市民が来館するきっかけをつくる。 さらに学校連携を進め、あわせて公民館等多様な施設における出前講座を引き続き実施することにより、美術館を活用した学習の場を提供する。	オリエント美術館